



1年間 ご支援・ご協力をありがとうございました

平成30年度 修了式を無事に終えることができました。小張っ子は皆、立派な態度でした。この1年間、日々の授業や様々な行事を通して、一步一步成長していく小張っ子達の姿は、大変頼もしく立派でした。パワー全開で頑張る小張っ子達を、いつも支えてくださり、温かいご支援とご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。保護者の皆様・地域の皆様、本当にありがとうございました。

第65回 卒業証書授与式

3月19日(月)、たくさんのご来賓の皆様、卒業生のご家族の皆様のご臨席のもと、温かく感動的な卒業証書授与式が挙行されました。立派に証書を受け取り、堂々と将来の夢を述べた10名の卒業生は、常に在校生の目標でした。別れの言葉では、今までを振り返る言葉と、涙しながらの合唱で感謝の気持ちを伝え合いました。



祝平成30年度卒業証書授与式

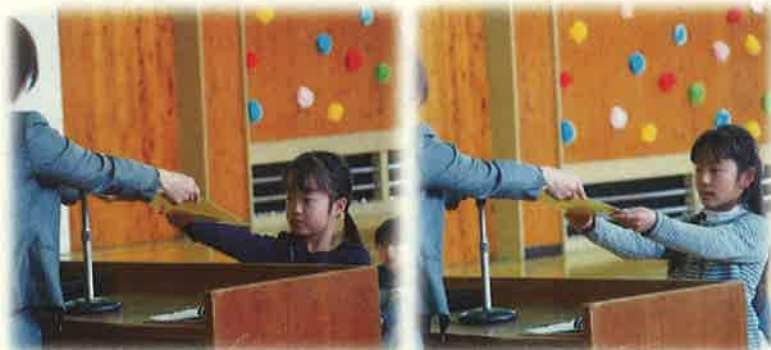
卒業生の皆さんの、中学校でのさらなる活躍を心からお祈りいたします。ご卒業、おめでとうございます。

一人一人、立派に目標を述べました



平成30年度 修了式

立派に修了証を授与されました。1年間よく頑張りました！！



代表

- 1年生：栗原彩帆さん
- 2年生：張替楠々さん
- 3年生：栗原 唯さん
- 4年生：飯島可奈子さん
- 5年生：飯田陽空さん

小張っ子代表作文発表 ☆1年間を振り返って☆立派な発表でした

1年かんでがんばったこと 1年 そり町 ゆ月

ぼくが1年かんでがんばったことは3つあります。

1つ目は、かん字のべんきょうです。さいしょは、むずかしいかん字をかくのが、うまくできませんでした。だから、とめ・はね・はらいとひつじゅんに気をつけて、おうちでもれんしゅうをしました。そしたら、きれいにじょうずにかけるようになって、がんばりひょうに、金シールをたくさんはってもらいました。3かい目もおわって大きなメダルシールをもらいました。先生が、「2年生でならうかん字は、1ねんせいでならったかん字ににているものやくみあわせてできているものもおおいよ。」とおしえてくれました。だから、これからもじょうずに、正しくかけるようにれんしゅうをしようとおもいます。



2つ目は、たいいくのとびばこです。はじめは、4だんしかとべなかつたけれど、にのみや先生にふみきりのしかたや手のつくばしよをおしえてもらいながら、サーキットトレーニングもがんばりました。そしたら、7だんまでとべるようになりましてとってもうれしかったです。

3つ目は、あいさつです。大きなこえであいさつをしたらいいきもちになりました。どうとくでれいぎのことを学習したときも、あいさつでおたがいに気もちがつたわると明るくせいかつできるということがわかりました。だから、げん気なあいさつをつづけていこうとおもいます。

4月からは2年生です。べんきょうがむずかしくなるけれどあたらしいことにチャレンジできるのはうれしいです。1年生のお手本になれるようがんばります。

5年生を振り返って 5年 藤倉 佳飛

ぼくが、5年生でがんばったことは3つあります。

1つ目は、委員会活動です。ぼくは、保健体育委員会に入りました。ぼくは、委員会でシャボンネットやトイレトーパーほじゅうなどの役割を毎回忘れずにやりました。また、体育行事や保健行事の司会、あいさつは、最初の方はきんちょうしていたのですが、どんどん行事の司会、あいさつをしていくうちにきんちょうしなくなり、逆に楽しくなりました。



2つ目は、勉強です。ぼくは、4年生のころは、ドリルが終わるのがみんなよりおくれていて、困っていたのですが、5年生ではドリルを進めるのをがんばり、みんなより早く終わりました。そして、学力しんだんテストではいい点数がとれてうれしかったです。しかし、国語の読む力というところで県の平均より下だったので、これからはむずかしい本や長い本などを読んで読む力をつけていきたいです。

3つ目は体育的行事です。ぼくは、行事の中で、運動会や持久走大会などがある体育的行事が特に好きです。運動会では、ぼくは、副団長になり、応援歌の歌しを考えたり、大きな声で応えんしたりして低学年を引っ張ることができました。また、持久走大会では去年よりきりが長くなりました。ですが、練習をたくさんしていたので学年2位で走りきることができました。なわとび大会では、8の字とびで去年の記録をこえることはできなかったのですが心一つにして跳べました。個人跳びや二重とびでは、最後まで跳びきれてうれしかったですのでうれしかったです。

ぼくは、来年度6年生になるので低学年と仲よくして、みんなにたよってもらえる6年生になりたいです。

★荻野彩香先生がお子さんの出産のため、4月より産前休暇にはいります。出産予定は、5月です。健康な赤ちゃんの誕生をお祈りいたします。(産休補充は宮武光代先生です)

